

# (社)気仙沼復興協会活動の現状

## ■成り立ち

気仙沼市は沿岸部加工場や事務所が集中していたため、事業所の7～8割が被災し、失業者は1万人を超えた。そうした中、離職を余儀なくされた方々の収入を確保するべく、国による緊急雇用創出基金の予算配分を受け、市が実施する震災対応分野の事業を受託する形で財源を確保しながら、90名程のスタッフが復興作業に取り組んでいる。

## ■活動内容

- 清掃部＝被害に遭った個人宅や商店・田畑の清掃、害虫駆除のための消毒・殺菌・消臭作業。
- 福祉部＝仮設住宅の見守りとコミュニティづくり支援と、仮設住宅住民の孤立化防止・自立支援。
- 写真救済部＝被災写真等の洗浄・アーカイブ化と、常設展示・出張閲覧などによる返却促進。
- ボランティア受入部＝団体・個人ボランティア受け入れとコーディネート。

## ■連携

気仙沼を3地域に分け、行政・気仙沼社会福祉協議会・NPO/NGO 団体等を交えた「連絡会」をそれぞれの地域で週一回開催し、情報の共有を図っている。また、地域を細分化し、それぞれの地区で「支援者ミーティング」を月一回開催。住民個々に必要な支援情報等を共有している。

特に、当協会は気仙沼市全域が活動範囲であるため、広く浅くなりがちな活動を他団体との連携により補っている。逆に、他地域の情報を提供しやすい利点もある。

## ■課題

- ・“緊急雇用”という次の仕事への繋ぎの場としての性格を持ち合わせている上に、単年度委託業務が活動の主財源である都合上、現状では継続雇用が難しく、同一スタッフによる長期的支援計画が立て難いが故に、個々が活動目標を見失いがちである。
- ・団体そのものの存在意義が問われている。発展的解消なのか、存続する価値があるのか？設立から現在までの活動の検証が不十分である。また、離職者の収入確保が主な団体設立理由でもあるため、活動内容に対する“思い”に温度差がある。

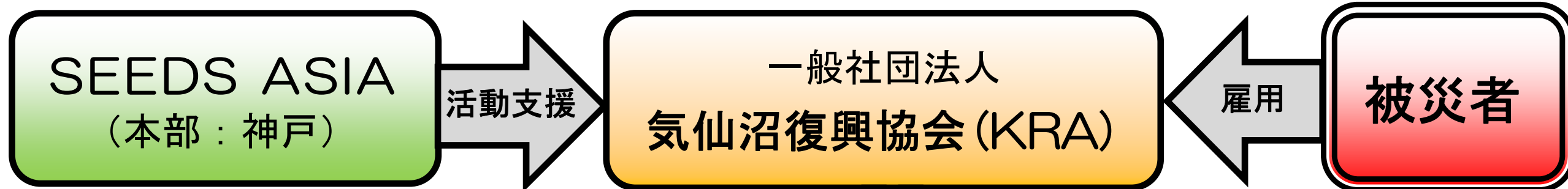
## ■ 気仙沼市の課題

- ・ 住民のまちづくりへの関心の浅さ。例えば、行政による住まいの意向調査アンケートの返答率は 3 割程に留まっている。住民の意思の発信力が希薄な上に、各々の希望や要望を出し合う場も少なく、“声の大きい人”の意見だけが優先されがちである。
- ・ 外部支援者団体が居なくなった後の地元団体による支援体制が確立されていない。また、震災後に設立された団体も多く、その継続維持に追われ連携のみならず、支援活動そのものに支障をきたしている場合がある。

- ・如何に仕事づくりとまちづくりを両立させるか。防潮堤等の問題により、事業所の再建がままならない。
- ・市の抱える問題等の外部への現状発信の少なさから来るボランティアの減少と、ニーズの不一致が見られる。

# 一般社団法人 気仙沼復興協会 (KRA) の概要

「一般社団法人 気仙沼復興協会」は、震災により仕事を失われた方々に早急に仕事を確保するため・地域の復興のために活動しています。



## 〈事業内容〉

- 避難所における子供の一時預かりや高齢者の見守り
- 避難所や被災地域の治安維持のためのパトロール
- 瓦礫の仕分け・片付け・高齢者宅の片付け支援
- 被災地域の環境美化・その他
- 震災被害写真の洗浄・アーカイブ化
- ボランティアの受入
- 仮設住宅の見守りとコミュニティづくり支援
- 仮設住宅住民の孤立化防止・自立支援

気仙沼市災害ボランティアセンターとの連携

## 気仙沼圏域の専門分野

- ・ 建設業
- ・ 水産業
- ・ 清掃業
- ・ 交通業務
- ・ その他団体

人員調整

業務委託

気仙沼市役所  
環境課・高齢介護課

☆一般社団法人 気仙沼復興協会  
〒988-0222 気仙沼市長磯船原 5 番地 2  
TEL 0226-27-3882/FAX 0226-27-3871  
E-mail kra988.info@gmail.com  
URL <http://kra988.jimdo.com>

☆一般社団法人 気仙沼復興協会 福祉部  
〒988-0037 気仙沼市魚市場前 7-13  
海鮮市場海の市 3F  
TEL 0226-22-6211 FAX 0226-22-6212  
E-mail kra.fukushi@gmail.com

☆SEEDS ASIA  
〒658-0072 神戸市東灘区岡本 2-11-21-401  
TEL 078-766-9412/FAX 078-766-9413  
URL [www.seedsasia.org](http://www.seedsasia.org)